

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切であるか	9			・遊びによってスペースを使い分けられるよう環境設 定している
	②	職員の配置数は適切であるか	8	1		・基準以上を配置している
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配 慮が適切になされているか	6	3		
業務 改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル (目標設定と振り返り) に、広く職員が参画 しているか	4	4	1	・「全てのスタッフ」ではない
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアン ケート調査を実施して保護者等の意向等を 把握し、業務改善につなげているか	1	4	4	・今回より実施 (今年度より義務化され、過去に実施実績がな い)
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホ ームページ等で公開しているか		5	4	・今回より実施 (今年度より義務化され、過去に実施実績がな い)
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげているか		5	4	・県の指導監査は受審したが、第三者評価は受 審していない
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会 を確保しているか	5	3	1	・毎月のミーティングで障害特性について、権利擁 護・虐待防止について、事例検討などを行っている
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、放課 後等デイサービス計画を作成しているか	6	3		・面談で保護者の思いをしっかりと聴き取れるように 意識している
適切 な支 援の 提供	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準 化されたアセスメントツールを使用しているか	2	5	2	・標準化されたツールは使用していない
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	5	1	・日々のプログラムは遊び担当のスタッフが中心で 立案している。土・祝はスタッフみんなで考えている
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫してい るか	7	1	1	・月案をもとに配慮している
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ 細やかに設定して支援しているか	4	4	1	・活動時間に合わせた内容を工夫している ・きめ細やかとは言えない
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動 を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計 画を作成しているか	6	3		・子どもにとって無理が生じないように、とは考慮して いる
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、 その日行われる支援の内容や役割分担につ いて確認しているか	7	2		・「TSUNAGU ミーティング」を受け入れ前に必ず行 っている ・役割分担は改善の余地がある

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	3		・「TSUNAGU ミーティング」を毎日実施。詳しく情報共有と意思統一を図っているが、要する時間が長すぎる
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8	1		・独自の記録システムで記録を管理している。支援計画の作成の大切な資料になっている

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等サービス計画の見直しの必要性を判断しているか	2	4	3	・3 か月毎にモニタリングを行っている。全体的に少し遅れがちである
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせで支援を行っているか	3	4	2	・総則の詳細がわからなかった
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	3	2	・自分の立場ではわからない ・相談支援事業所のサービス担当者会議がめったに開かれない
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6	3		・基本的にダブルチェックを行うなどして最善を期している
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	5	3	・高度な医療的ケアの必要な子どもの受け入れは、現在は行っていない ・対象児がいない
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	4	4	・就学前の施設や事業所との連携の場がない
	㉔	学校を卒業し、放課後等サービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		6	3	・該当児なし
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		6	3	・長久手市では開催がない ・県の研修には参加している
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	5	3	・意識的にそういう場を設定していない
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		7	2	・管理者がメンバーとして参加している ・参加の有無を知らない
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	4		・状況はしっかりと伝えているつもりだが、お互いに課題の共通理解が十分かは不明

	②9	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	3	2	・プログラムとしては実施していない ・保護者支援として、面談を定期と、希望があった際に行っている
保護者への説明責任等	③0	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	4	1	・契約時に資料に沿って説明し、配布している
	③1	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	3	1	・保護者支援として、面談を定期と、希望があった際に行っている ・私は保護者に会う機会がありません
	③2	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	5	1	・保護者会は開催していない ・保護者参加イベントや保護者向け研修会での交流はある
	③3	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	3		・努力はしている
	③4	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	2	4	3	・会報は配布していない。毎月、遊びやイベントなど活動の様子がわかるようなポストカードを個別に配布している
	③5	個人情報に十分注意しているか	7	2		・注意している。より安全な体制を目指すためにも改善を繰り返していきたい
	③6	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	1		・必要に応じて連絡帳にコメントを書いたり、送迎時に伝えている
	③7	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	4	3	・夏祭りでは、近所の子どもや家族が遊びに来てくれた
非常時等の対応	③8	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	1	6	2	・保護者には周知していない ・防犯と感染症のマニュアルがない
	③9	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3	4	2	・規定通り、年に2回実施している
	④0	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	4		・年間研修計画の中に権利擁護・虐待防止について学ぶ機会がある
	④1	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	1	5	3	・身体拘束についての記載有無を知らなかった ・身体拘束は施設としては実施しない
	④2	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	6		・医師からの指示書に沿って対応する子どもはいない ・アレルギー一覧表を事務所と厨房に掲示している

	④③	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	5		・ヒヤリハットポストが事務所にある。3 か月に一度、リスクマネジメントのミーティングがある
--	----	----------------------------	---	---	--	---